

全農の秋系スプレーギク

●お勧め品種と平成21年度試作品種の紹介

スプレーギクは、1茎多花の小・中輪タイプのキクであり、花色や花型の豊富さから用途が多岐にわたるため需要も多く、国内生産量を順調に伸ばしてきた品目である。全農では平成3年からスプレーギクの品種開発に取り組んでおり、開発した品種は全国40以上の産地で栽培されている。

全農育成品種は、育種プログラムをすべてガラス室などの施設内で行っているため、施設栽培に適した特徴を

持つ。これは、夏季の高温条件下や冬季の低温・低日射条件下など開花遅延が起こりやすい時期でも、日長管理を行えばねらったタイミングに開花する品種の開発を目的としているためである。

そこで今回は、簡易ハウスなどでも栽培が容易な季咲き作型（10月下旬～11月上旬開花作型）に向けて、秋ギク品種群のなかからお勧め品種と21年度試作品種を紹介する。【全農 営農・技術センター 農産物商品開発室 椎名宏太】

●お勧め品種



キャンベル					
花径	中	草丈	高	到花 日数	53



フレバ					
花径	小	草丈	中	到花 日数	53



ジーニー					
花径	中	草丈	中	到花 日数	51

●平成21年度試作品種



Z06-1128					
花径	小	草丈	高	到花 日数	51



Z08-303					
花径	中	草丈	中	到花 日数	52



Z08-305					
花径	大	草丈	高	到花 日数	50

花径：大は60mm以上、中は50mm以上60mm未満、小は50mm未満

草丈：高は100cm以上、中は90cm以上100cm未満

到花日数：消灯後開花までの日数

注) 栽培データは神奈川県平塚市の全農営農・技術センターにおける平成20年度の栽培試験に基づく

●お問い合わせ先

全農 営農・技術センター 農産物商品開発室

☎0463-22-1024